

5. 新入教室員自己紹介



上野次郎

平成31年4月より産業医科大学病院第2内科で後期修練医として勤務させていただいております、上野次郎と申します。臨床研修も本院で勤務しておりましたが、卒後3年目を迎えて主治医として診療を行うようになり、研修医の時とは異なる忙しさと苦悩を実感しております。

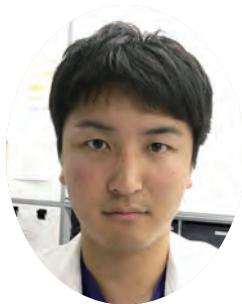
日々の診療を通して、医師としての技量や知識がまだまだ浅いことを痛感しております。しかし第2内科の先輩医師の皆様にご指導いただけたりと、時に同期に助けていただけたりと、恵まれた環境下で勤務ができることに、とても感謝しております。これからも苦い経験や辛い経験が待ち受けていると思いますが、そのような経験を糧に、いち早く第2内科の名に恥じない医師になるよう精進していきたいです。まだまだ第2内科の先生方にご迷惑をおかけいたしますが、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。



河合冬星

平成31年4月から産業医科大学第2内科学の修練医としてお世話になっております、卒後3年目の河合冬星と申します。出身は熊本県で、大学から北九州に参り、初期研修も小倉北区の北九州総合病院で行いました。今年度から主治医として、沢山の先生方にお力添え頂きながら、充実した日々を過ごしております。

私は、平成31年2月に開催された北九州マラソンに出場し、人生初のフルマラソンを何とか完走することができましたが、走っている最中は当に試練の連続でした。しかしながら、そこで得られた達成感は何事にも代え難く、来年も必ず出場しようと意気込んでおります。これから長きに渡る医師人生もマラソンのように試練の連続だと思っておりますが、最期には大きな達成感を得ることができるよう努力を怠らず、日々精進して参りたいと思っております。未熟で至らない点多々あると思っておりますが、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひ申し上げます。



白水 智大

本年度から、産業医科大学第2内科にて後期研修でお世話になります、白水智大と申します。出身は山口県で、関門医療センターで2年間の初期研修を修了し、母校である産業医科大学で4月より勤務させて頂くことになりました。

第2内科で循環器・腎臓に関して専門的な知識を学んでいけることに期待と喜びに満ち溢れています。同時に主治医となることに不安を感じますが、幸い同期も多いので、切磋琢磨しながら目標に向かい、日々邁進していきたいと思えます。

まだまだ至らない点ばかりで、ご迷惑をおかけすることが多々あるかと存じますが、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



立田 穂那実

平成31年4月より第2内科の後期研修医として勤務させて頂いております、立田穂那実と申します。平成29年に産業医科大学を卒業し、下関市立市民病院で2年間の初期研修を終えた後、本年母校に戻って参りました。後期研修は勉強の毎日で、日々新たな知識を得られることに喜びを感じております。今年の目標

は一つ一つの治療に理由付けをして可能な限り丁寧な診療を行うことです。循環器、腎臓内科の基礎をしっかりと身につけ、今後の診療に繋げていくことができるよう精一杯努力します。

第2内科の先生方は皆さん非常に教育熱心で、厚いサポートのもとで日々の診療が行えていることに感謝の気持ちでいっぱいです。これからもご指導・ご鞭撻の程宜しくお願い致します。